



おすすめ児童書10月



啓林堂書店 外商部

担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上



[くすのきだんちのおとなりさん](#)

作 武鹿悦子
絵 末崎茂樹

¥1,320

くすのきだんちの裏庭に大きなくつが片方、突然現れました。
中にはこおろぎが二匹いました。
だんちの住人たちはおとなりさんができたと大喜びです。
それにしても、このくつはどこからきたのでしょうか。
くすのきだんちにはいろいろな動物たちがなかよく暮らしています。
とっても楽しそうです。

ISBN 978-4-564-01909-8

ひかりのくに : 2021年 発売



[あさんぽのおやくそくだもの](#)

作 きだにやすのり
絵 わたなべあや

¥990

りんごくんとあおりんごちゃんが公園に遊びに行きます。
公園に行く途中、自転車や車とすれ違います。何に気をつけたらいいかな。
横断歩道の渡り方もわかりやすく教えてくれる、かわいい交通ルール絵本です。

ISBN 978-4-251-09940-2

あかね書房 : 2021年 発売

▽ 小学生以上



[ハロウィーンってなあに?](#)

作 クリステル・デモワナー
訳 中島さおり

¥1,430

今日はハロウィーン。魔女たちがかぼちゃを集めています。
魔女のビビはみんながなんでかぼちゃを集めているのかわかりません。
おばあちゃん、教えて！
おばあちゃんは、ハロウィーンって何だろう、かぼちゃは何に使うの？といろいろな疑問に答えてくれます。
かぼちゃのランタンやかぼちゃのタルトの作り方ものっています。

ISBN 978-4-07-252500-5

主婦の友社 : 2006年 発売



[おこめができた！](#)

監修 中川孝俊
写真 岩間史朗

¥1,430

いつも食べている白いごはんは、おこめです。
春、種を育てるところから、秋に稲刈りをして白いおこめになるまでがわかる
写真絵本です。
近くで見る田んぼの移り変わりにも興味がわきます。

ISBN 978-4-89325-389-7

ひさかいたチャイルド : 2013年 発売